

135 CBDCA+PTX+Pembrolizumab療法

■適応: 非小細胞肺癌 (ドライバー遺伝子変異陰性症例、1次治療)

投与量

キイトルーダ	200mg/body day1	3週毎を1コースとして繰り返す。
カルボプラチン	目標AUC5~6(カルバート式より) day1	4サイクル終了時にPD以外の場合
パクリタキセル	200mg/m ² day1	維持療法としてキイトルーダを継続

薬品名	投与時間	day1	...	day22
①生理食塩液 100mL (ルートキープ)	5分	↓		↓
②生理食塩液100mL+キイトルーダ200mg/body 60min div	60分	↓		↓
③生理食塩液50mL+アロカリス1V+アロキシ1V+デキサート3.3mg3A+ポララミン1A+ファモチジン1A	30分	↓		↓
④生理食塩液50mL(経過観察)	30分	↓		↓
⑤パクリタキセル200mg/m ² +5%ブドウ糖液500mL	3時間	↓		↓
⑦カルボプラチンAUC5~6+5%ブドウ糖液250mL	1時間	↓		↓
投与時の注意 キイトルーダ、パクリタキセル投与時フィルターを使用する。 パクリタキセル投与時、過敏反応予防で抗ヒスタミン薬、デキサメタゾンの前投薬投与が必要 主な副作用: infusion reaction, 免疫関連有害事象、骨髄抑制、消化器症状、脱毛、末梢神経障害、口内炎、過敏反応など				